



# 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月11日

上場取引所 東

上場会社名 森下仁丹 株式会社  
 コード番号 4524 URL <http://www.iintan.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 駒村 純一  
 (氏名) 武貞 文隆

TEL 06-6761-1131

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,320	6.0	24	—	26	—	14	—
27年3月期第1四半期	2,188	△13.2	△306	—	△301	—	△303	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 240百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △328百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	0.72	—
27年3月期第1四半期	△14.94	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	13,702	8,790	64.2
27年3月期	13,352	8,611	64.5

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 8,790百万円 27年3月期 8,611百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,000	3.7	△30	—	△30	—	△50	—	—
通期	11,000	12.0	470	330.0	450	256.9	400	300.8	19.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	20,750,000 株	27年3月期	20,750,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	407,171 株	27年3月期	406,946 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	20,342,902 株	27年3月期1Q	20,344,124 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は当月6日に終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、円安基調の継続や原油安を背景とした企業収益や雇用・所得環境の改善などにより緩やかな回復基調が続いております。但し、欧州金融不安、中国景気の減速などへの警戒感もあり、先行きは依然として不透明な状況となっております。

当社グループの属する業界も、健康意識の高まりが持続し、食品の新たな機能性表示制度が始まり大きな変革期を迎えたものの、一方では相次ぐ異業種を含む大手企業の新規参入など更なる競合が激化し、当社グループを取り巻く環境は依然として厳しいものとなっております。

このような状況のなか、当社グループとしては、「伝統と技術と人材力を価値にする」をビジョンとして6月からの機能性表示食品の新発売など積極的な諸施策・諸活動を展開しております。その結果、売上高は2,320百万円と前年同四半期と比べ131百万円の増収となりました。

利益面においては、売上総利益は1,168百万円と前年同四半期と比べ127百万円の増益となりました。また機能性表示食品の発売時期に合わせたプロモーション活動を念頭に当第1四半期は販売促進費等を抑え気味にしたことや人件費の圧縮等に努めた結果、営業利益は24百万円と前年同四半期と比べ331百万円の増益となり、さらに営業外損益を加えた経常利益は26百万円と前年同四半期と比べ327百万円の増益となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は14百万円と前年同四半期と比べ318百万円の増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① ヘルスケア事業

当セグメントにおきましては、前年同四半期のような消費税増税の駆け込み需要の反動はないもののオーラルケア商品を中心に力強さに欠け、その結果、ヘルスケア事業の売上高は1,458百万円と前年同四半期と比べ69百万円の増収に留まりました。

損益面では、プロモーション費用等の経費の圧縮により、セグメント損失は106百万円と前年同四半期と比べ218百万円の増益となりました。

#### ② カプセル受託事業

当セグメントにおきましては、フレーバーカプセルは引き続き順調に推移した一方で、医薬品カプセルやその他の受託は前年同期比落ち込み、結果として、カプセル受託事業の売上高は857百万円と前年同四半期と比べ69百万円の増収となりました。

損益面では、効率的な研究開発投資に努めた結果、セグメント利益は123百万円と前年同四半期と比べ105百万円の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、13,702百万円と前連結会計年度末と比べ349百万円(2.6%)の増加となりました。総資産の内訳は、流動資産が4,586百万円と前連結会計年度末と比べ121百万円(2.7%)の増加となり、固定資産が9,115百万円と前連結会計年度末と比べ228百万円(2.6%)の増加となりました。流動資産の増加の主な要因は、たな卸資産の増加によるもので、固定資産の増加の主な要因は、株価上昇による投資有価証券の増加によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、4,911百万円と前連結会計年度末と比べ170百万円(3.6%)の増加となりました。負債の内訳は、流動負債が2,504百万円と前連結会計年度末と比べ134百万円(5.7%)の増加となり、固定負債が2,407百万円と前連結会計年度末と比べ36百万円(1.5%)の増加となりました。流動負債の増加の主な要因は、仕入債務の増加によるもので、固定負債の変動の主な要因は、借入金の約定返済による減少と繰延税金負債の増加の差額によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は8,790百万円と前連結会計年度末と比べ179百万円(2.1%)の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年5月14日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,500	1,452
受取手形及び売掛金	1,497	1,424
商品及び製品	697	761
仕掛品	276	356
原材料及び貯蔵品	339	438
その他	162	160
貸倒引当金	△8	△8
流動資産合計	4,465	4,586
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,320	2,281
機械装置及び運搬具（純額）	1,537	1,576
土地	2,217	2,217
建設仮勘定	163	91
その他（純額）	289	268
有形固定資産合計	6,528	6,435
無形固定資産	251	237
投資その他の資産		
投資有価証券	1,951	2,289
その他	155	153
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	2,106	2,442
固定資産合計	8,887	9,115
資産合計	13,352	13,702

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,002	1,136
1年内返済予定の長期借入金	380	367
未払法人税等	20	20
賞与引当金	165	205
返品調整引当金	46	53
売上割戻引当金	20	47
ポイント引当金	40	40
設備関係支払手形	27	29
その他	667	603
流動負債合計	2,369	2,504
固定負債		
長期借入金	1,197	1,115
繰延税金負債	704	813
退職給付に係る負債	468	477
その他	1	1
固定負債合計	2,371	2,407
負債合計	4,741	4,911
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,537	3,537
資本剰余金	963	963
利益剰余金	3,686	3,639
自己株式	△135	△136
株主資本合計	8,051	8,004
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	566	787
退職給付に係る調整累計額	△6	△1
その他の包括利益累計額合計	560	785
純資産合計	8,611	8,790
負債純資産合計	13,352	13,702

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	2,188	2,320
売上原価	1,147	1,152
売上総利益	1,041	1,168
販売費及び一般管理費	1,347	1,143
営業利益又は営業損失(△)	△306	24
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	5	6
研究開発補助金	3	—
その他	4	1
営業外収益合計	13	7
営業外費用		
支払利息	5	4
その他	2	2
営業外費用合計	8	6
経常利益又は経常損失(△)	△301	26
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△301	26
法人税、住民税及び事業税	5	15
法人税等調整額	△2	△4
法人税等合計	2	11
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△303	14
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△303	14



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△303	14
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24	220
退職給付に係る調整額	0	4
その他の包括利益合計	△24	225
四半期包括利益	△328	240
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△328	240

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	ヘルスケア 事業	カプセル 受託事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,388	787	2,176	12	2,188	-	2,188
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	77	77	△77	-
計	1,388	787	2,176	89	2,265	△77	2,188
セグメント利益又は損失(△)	△324	17	△306	△0	△306	-	△306

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業等を含んでおります。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	ヘルスケア 事業	カプセル 受託事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,458	857	2,315	4	2,320	-	2,320
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	71	71	△71	-
計	1,458	857	2,315	76	2,392	△71	2,320
セグメント利益又は損失(△)	△106	123	17	6	24	-	24

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業等を含んでおります。